

町田市議会議員 **3期連続トップ当選**

# 吉田つとむ

自立した経済圏◆取材・記事作成・総合編集



左上はブログ  
右上は新規の  
ビジュアルサイト



インターンシップ好評

## 研修レポート③-2 中里叶夢

真の地方創生と地方自治という題目で片山善博先生の講義を聴講させていただきました。私の出身地は高齢化率(総人口に対する65歳以上の方の割合)が40%を超え、尚も高齢化が進みつつあるという点からも開講された講義の中で特に関心の高いテーマでした。この講義では参加者が主に地方議員ということもあり、地方創生の問題点とその対策についても述べられていました。私が特に問題だと感じたのが、地方の抱える出生率低下と人口流出に対して効果的な策を国が打ち出せておらず、店舗が減少しつつある地方に対してのプレミアム商品券の配布、実質的には自治体がお互いの税収を奪い合うふるさと納税といった、出生率低下と人口流出に効果があるのかに疑問を持つ政策が挙げられ、その政策が各自自治体の議会を容易に通過しているのではないかとこの点です。



(ワークショップでは中里叶夢さんが報告者の一人として登場しました)

この点に関して片山先生は議会が思考停止に至っていることがあるのではないかと仰っておられました。これらのお話を聞いて私自身の意識の低さを改めて感じました。

私はプレミアム商品券、ふるさと納税の両方に関して今回の講義を聞くまでは意識すらしていませんでした。身近な変化に気づけるよう、ニュースを注視していきたいと感じました。

## 研修レポート⑤-1 中里叶夢

町田市農業委員会の吉川会長に、町田市農業委員会のこれまでの経緯と町田市農業の現状についてお話いただきました。農業委員会は昭和22年の農地解放を受け、昭和26年に農地のある市町村に設置されました。農業委員会は農家の意見や悩みを吸い上げ、県や国に対して意見書を提出し、改善を促すといった重要な役目を負っています。

私の地元は農業が盛んな地域ですが、これまでの学生生活の中で知る機会はありませんでした。しかし、決して大規模に農業が行われているわけではない町田市において農業委員会の存在が農業を営む方にとって有意義な委員会として機能していることを知り、自分の地元や近隣自治体の農業委員会の取り組みも調べてみたいと感じました。



玉川大学2年生 中里叶夢(第44期生)

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ この印刷物は、政務活動費を一切使用していません。自前の費用で発行するものです。

Mail:yoshidaben@gmail.com ご質問やご相談をお寄せください。

町田市議会議員 **良識ある保守主義**

# 吉田つとむ

交通文化都市◆取材・記事作成・総合編集

町田市議会  
〒194-8520  
東京都町田市  
森野2-2-2  
☎042-724-2171  
「保守の会」派室  
自宅 042-795-7361



7期目の議会活動

## 防災の計画段階で女性の参加

私が例年参加する、清溪セミナーの震災対策問題の企画で、静岡大学教育学部教授 池田恵子氏の講演「女性の視点を生かした災害に強い地域づくり」を聴きました。話の中に、震災後に発生する震災関連死の女性比率が高いことの言及があり、避難所における女性特有の窮状のストレス度合いを見ることは男性には難しいことを再認識した次第です。

避難所において、女性が寝起きする場所やスペースに配慮が不足していることで、屋外の自家用車の車内を利用することがままあります。次いで、独立したトイレや洗濯スペースが確保されている例も限られています。その他にも女性特有の用品、下着類の不足や乳幼児用品の供給不足が課題になるはずですが、この点で責任者や運営グループに女性が少ないことが問題とされていました。

町田市防災会議の委員選定にしても、私がこれまで指摘してきたように建設などの実行部門責任者が少ないことに合わせ、女性の割合がほとんどないことで、一定数以上の女性参加を義務付けるメンバー変更を欠かせないと思いました。



ワークショップで参加者も議論する

## 演劇鑑賞(多摩ニュータウン)



会場で阿部裕行・多摩市長と一緒に、記念撮影を依頼

パルテノン多摩で演劇「まちまち」を個人で鑑賞。主題は多摩ニュータウン×演劇プロジェクト第二弾とされるものでした。出演者は一般の市民で10歳台から70歳台まで参加し、多摩ニュータウンの誕生から、今日、そして10年後を想起させる内容でした。

この地は、ニュータウン開発前は酪農が盛んな場所でした。区部に多くの牛乳が搬出されていたそうです。先日、東京ミルク工房ピュアを訪問し、北島さんからお聞きしたことが符合する話でした。それが、一挙に中層の集合住宅と戸建て住宅ができ、今の多摩市を作り上げた形になったものです。

親の台がここに都心やあるいは様々の地方から移転して来て定住し、次の世代はその周囲に住んだり、都心回帰をしたりしながら、この街の今が形成されており、居住者の高齢化が目立ってきています。個人のレベルでは、夫婦単位の生活もあれば、お一人様もあり、外国人も暮らしている。それでも、新しさを取り入れ、時代で変遷する街が作られてきています。これから、例え将来は確定的でなくても、夢ある明日は来ると期待しています。

★政党無所属・市議会は「保守の会」 yoshidaben@gmail.com

URL <http://j-expert.jp/> 動画 <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集者 〒194-0011 町田市成瀬が丘1-14-12 サンホワイトE103-13 吉田つとむ(自宅)



メール送信

町田市議会議員 **3期連続トップ当選**

# 吉田つとむ

若者育成の街◆取材・記事作成・総合編集



左上はブログ  
右上は新規の  
ビジュアルサイト



インターン生募集中!

## 研修レポート①石井七海

インターンシップ初日となった今回は、町田市庁舎と市議会の見学をしました。

近年移転した現在の町田市庁舎は、古く、堅苦しいといった私の持っていた市役所のイメージと違い、綺麗でとても過ごしやすい印象を受けました。



昭和女子大学2年生 石井七海(第44期生)

本会議場の中も、最新の設備が整えられていることが確認できました。例えば、採決は賛成か反対の2択のボタンでとること、議員席や説明員席など、それぞれの席にマイクや発言したい旨を伝えるボタンが設置されていること、議会事務局の職員がタッチパネルを操作するとその映像がほとんどそのまま放送されることなど、初めて知る議会の仕組みがたくさんありました。議長席に座らせていただいたり、演壇で発言をしたりしたことが貴重な経験になりました。

インターンシップを進めていく中で、定例会の傍聴もプログラムに組んでいただいております。どのような雰囲気での会議をするのか、生で見ることを楽しみにしています。

★ 吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、町田市役所のインターンシップ受け入れや、中学生の職場体験に先行実施

★ 大学生・院生を対象に、議員活動に同行することを通じて社会勉強を支援しています。

インターン希望の方、関心がある方は、ホームページの掲載要旨をご覧ください。

## 研修レポート②石井七海

今回は町田市民文学館（ことばらんど）を見学しました。2階展示室で行われていた、「縄文土器をよむ～文字のない時代からのメッセージ～」の展示を見ました。この企画展では、町田市にある1000カ所以上の遺跡の中から出土した縄文土器や土偶が展示されていました。町田市は縄文時代の発掘資料が特に多いそうです。町田市でこんなに多くの発掘物があったのも驚きでしたが、自分の目で縄文土器を見たことは初めてだったので、本当に縄の模様が付けられていることや、縄文時代の土器がこんな風に現代に残っていることにも感動しました。

自分が小中高で学んできた日本史が、教科書の中だけの歴史ではなく、本当に史実としてあったことなのだと思感することができました。昔の人たちの想いは短歌や小説からわかることもあります。文字の無い縄文時代は土器や装飾品を通して自分たちの想いを表現していたのだと思いました。



昭和女子大学2年生 石井七海(第44期生)

町田市議会議員 **良識ある保守主義**

# 吉田つとむ

情報公開は政治と議会活動の基本

町田市議会  
〒194-8520  
東京都町田市  
森野2-2-22  
☎042-724-2171  
保守連合会派室  
自宅 0427957361



市議会の傍聴・見学

## 研修レポート④-1 中里叶夢

町田市内の牛乳製造所であるミルク工房ピュアさんにお伺いして北島一夫さんに町田市における酪農についてお聞きしてきました。もともと東京では酪農が盛んで3000軒の酪農家の方がおり、町田でも300軒の酪農家さんがあったとのこと。なぜ関東圏で酪農が盛んだったか、かの背景には当時の保存技術が関係しています。かつては10度以下に保つことができず、細菌が繁殖しやすい条件であったため、搾乳後直ちに輸送する必要がありました。そのため関東では酪農が盛んだったとの話でした。



玉川大学2年生 中里叶夢(第44期生)

しかし、都市部の開発に伴い酪農家は大きく減少しました。また、低コスト化が進み高温短時間で殺菌された牛乳が数多く店頭に並んでいます。そのため、より生乳に近い風味のする低温殺菌牛乳を私たちが口にすることは減っています。実際に、低温殺菌された牛乳と生乳使用の飲むヨーグルトを頂きましたところ確かに濃厚な風味が感じられました。私もたまには、新鮮な低温殺菌牛乳を購入して飲んでみたいと思います。

## 研修レポート④-2 中里叶夢

町田市内のブルーベリー農園を外周から見学いたしました。ブルーベリーの収穫時期は6月上旬～8月上旬です。ちょうど訪問したのが収穫時期でしたので木にはブルーベリーが数多くなっていました。町田市にブルーベリー農園があることは知っていたのですが、いざ見てみると想像よりも広大な農園でした。私の所属学部が農学部ということもあり、今後機会がありましたら栽培方法、管理についてお尋ねしたいとも思いました。

ブルーベリー農園見学後は町田市子どもセンター「ぱお」に立ち寄りしました。館内は夏休みを迎えた小学生が数多く見受けられ、バスケットや卓球、その他にも思い思いの時間を過ごしているようでした。ちょうど夏休みにあたるこの時期は1日を通して200名以上の生徒さんが来られるそうで大変賑やかでした。私も少しばかり混ぜてもらい楽しい時間を過ごせました。地域の中で長期休暇の子供達の遊ぶ場所があることの意義は大きいと感じました。屋上では地元のとうもろこしを手に撮影していただきました。



玉川大学2年生 中里叶夢(第44期生)

★ マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> ユーチューブ <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集者 〒194-0011 町田市成瀬が丘1-14-12 サンホワイトE103-13 吉田つとむ(自宅)